

# 食品表示基準が改正され、 新たな原料原産地表示制度がスタートしています！



事業者の皆様、新しい表示基準に基づく表示に切り替えていますか？  
移行期限は令和4年3月末までとなっています。  
期限を過ぎて製造した食品は、新基準の表示でなければ販売できません！



## 表示方法

### ◆ 使用した原材料に占める重量割合上位1位の原材料 (=対象原材料)の原産地を表示します。

- 対象原材料が生鮮食品の場合 ⇒ その産地を表示
- 対象原材料が加工食品の場合 ⇒ その製造地を表示

### ◆ 国別、重量順(重量割合が高い順)に表示します。

- 国別に表示(例:「国産」「中国産」)  
\* 都道府県名等の表示も可能(例:「福岡県産」「九州産」)
- 産地が複数ある場合は重量順に表示(例:「国産、中国産」)

### ◆ 次のどちらかの方法で表示します。

- 原材料名欄の対象原材料(右例では「鶏肉」)の次にカッコを付して表示。
- 一括表示枠内に、別途「原料原産地名欄」を設けて表示

<鶏から揚げの一括表示例>

名称	鶏から揚げ
原材料名	鶏肉(福岡県産)、植物油、小麦粉、でん粉、しょうゆ(大豆・小麦を含む)、卵白(卵を含む)、香辛料、食塩 / 調味料(アミノ酸等)
内容量	300g
消費期限	20XX年 ○月 ○日
保存方法	直射日光を避け、常温で保存してください。
製造者	株式会社○○○ 福岡県○○市○○町○-○

## 対象原材料が生鮮食品の場合の表示例

### ① 原材料名欄に原料原産地を表示する場合

原材料名 鶏肉(国産)、○○・・

### ② 別途原料原産地名欄を設ける場合

原料原産地名 国産(鶏肉)

## 対象原材料が加工食品の場合の表示例

### ① 原材料名欄に原料原産地を表示する場合

原材料名 小麦粉(国内製造)、○○・・

### ② 別途原料原産地名欄を設ける場合

原料原産地名 国内製造(小麦粉)

# お米の食品表示が変わりました

 農産物検査による証明がある

「農産物検査証明による確認」と記載できます

[表示例]

	産地	品種	産年
原料玄米	単一原料米		
	福岡県産	夢つくし	2年産
<u>農産物検査証明による確認</u>			



農産物検査による証明はないが  
「産地」「品種」「産年」を表示したい

「表示内容を証明できる資料」があれば「〇〇の記録による確認」と記載することで産地等を表示できます

[表示例]

	産地	品種	産年
原料玄米	単一原料米		
	福岡県産	夢つくし	2年産
<u>種子の購入記録及び生産記録による確認</u>			

玄米および精米の食品表示が  
令和 3(2021)年 7 月 1 日に  
改正されました。

[改正の概要]

- ① 農産物検査法による証明を受けていない場合であっても産地、品種及び産年の根拠を示す資料の保管を要件として、当該産地、品種及び産年の表示が可能になります。
- ② 農産物検査証明による等、表示事項の根拠の確認方法の表示が可能になります。
- ③ 生産者名、保存方法、分つき米である旨など、消費者が食品を選択する上で適切な情報を一括表示枠内に表示することができます。

※ 詳しくは消費者庁ホームページ掲載の「食品表示基準 Q&A」を参照ください